

平成23年度 事業計画 (案)

庶務部

1 総会の資料作成と準備

2 役員名簿の作成

3 会議等の運営事務

(1) 総会 平成23年 5月28日(土) 公立共済四谷ビル

(2) 法人理事会 第1回 平成23年 5月28日(土) 公立共済四谷ビル
第2回 平成23年 7月16日(土) 公立共済四谷ビル
第3回 平成24年 2月18日(土) 公立共済四谷ビル

(3) 運営委員会 第1回 平成23年 5月27日(金) 公立共済四谷ビル
第2回 平成23年11月18日(金) 神奈川
第3回 平成24年 2月17日(金) 公立共済四谷ビル

(4) 地区長・支部長会 平成23年11月18日(金) 神奈川

(5) 支部理事会 第1回 平成23年 5月28日(土) 公立共済四谷ビル
第2回 平成23年 8月1日(月) 愛知
第3回 平成23年 2月18日(土) 公立共済四谷ビル

(6) 研究会 第1回 平成23年 5月28日(土) 公立共済四谷ビル
第2回 平成24年 2月18日(土) 公立共済四谷ビル

(7) テーマ検討委員会

(8) 調査研究に関する委員会

(9) 事務局会・部長会 平成23年 4月15日(金) 公立共済四谷ビル
平成23年 5月13日(金) 公立共済四谷ビル
部長会 平成23年 6月17日(金) 公立共済四谷ビル
平成23年 7月8日(金) 公立共済四谷ビル
平成23年 9月9日(金) 公立共済四谷ビル
部長会 平成23年10月14日(金) 公立共済四谷ビル
平成23年11月11日(金) 公立共済四谷ビル
平成23年12月9日(金) 公立共済四谷ビル
部長会 平成24年 1月13日(金) 公立共済四谷ビル
平成24年 2月7日(火) 公立共済四谷ビル
平成24年 3月9日(金) 公立共済四谷ビル

(10) 第60回全国幼児教育研究大会 (愛知大会)
平成23年8月1日(月)・2日(火)

(11) 第32回全幼研経営研修会 (神奈川)
平成23年11月19日(土)

1 研究紀要60号の編集

テーマ「長時間化する保育の中で、幼児教育の質を高めるための取り組みについて」

- ・論説…「長時間の保育を考える」聖徳大学教授 塩美佐枝先生
 - ・調査研究部報告
 - ・長時間化する保育の中で、こども園等において、幼児教育の質を高めるための工夫について都内こども園を中心としたアンケート調査の結果と考察
 - ・東京都で開設されているこども園施設の類型について
 - ・提言…こども園や保育所などでの保育実践から幼児教育の質を高めるための提言
 - ・寄稿…「幼稚園教育実習における反省的視点について」
東京未来大学 伊瀬玲奈先生
 - ・支部研究情報
 - 各支部の研究活動のめあてと状況の報告
- * 第60回全国幼児教育研究大会（愛知大会）にて配布する。

2. 研究奨励事業について

会員を中心に広く周知して、幼児教育にかかわる研究の推進を奨励する。

- a. 研究奨励助成は、10万円として、3名（園）までとする。
- b. 研究の成果は、次年度の紀要にて発表する。
 - 助成数：3名（あるいは3園）まで
 - 期 間：平成23年5月～平成24年3月
 - 募 集：平成23年5月
 - 報告書：平成24年度研究紀要61号にて報告（詳細未定）

3. 支部研究助成事業について

各支部の研究助成事業として、公益性という観点から、会員外も含めた研修の実施や、子育て支援としての親子教室などの実施など、公益性のある事業にも利用できるように助成事業を実施する。

- 助成金：5万円
- 助成数：18園
- 対 象：希望する園
- 募 集：その他の事項を含め後日発表

平成23年度「研究助成制度」応募要項

1. 目的

会員や会員園での幼児教育の自主的な研究に対し、研究助成を行い会員相互の見識を高め、幼児教育の振興と充実を図る。

又、研究の成果を研究紀要等に掲載することにより、全国の幼稚園等施設で幼児教育に取り組む会員や会員園の充実と振興を図る。

2. 研究助成制度の内容

(1) 研究奨励

① 助成金額等

- ・ 会員個人又は会員園での研究について助成する。
- ・ 助成金額は1研究につき100,000円支給する。
- ・ 助成数は3研究

② 研究期間

- ・ 平成23年5月～平成24年3月

③ 応募方法

- ・ 平成23年6月中旬までに、社団法人全国幼児教育研究協会事務局あてに申請する。

④ 決定

- ・ 応募多数の場合には、研究主題・研究内容・方法などを勘案し、平成23年6月中に決定し通知する。

⑤ 報告

- ・ 受給者は、A4、10枚程度の報告書を作成し、平成24年4月に事務局に提出し24年度の研究紀要に掲載する。(文字数、提出日など詳細は、追って連絡します。)

⑥ 領収書の提出

(2) 支部研究助成

① 助成金額等

- ・ 支部の研究や子育て支援としての親子教室開催事業に対して助成する。
- ・ 助成金額は50,000円を支給する。
- ・ 助成数は平成23年度18園。

② 研究内容、方法

- ・ 内容、方法ともに自由。

<例>・今日的課題の研修（教育要領について 幼稚園評価について 協働性の育ちについて など）

- ・ NPOや保育所、幼保の一体化施設の職員等との協議会の開催・育児相談
- ・ 近隣小学校との連携事業 ・赤ちゃん講座等の開催 ・0・1・2歳児の遊び場開放
- ・ 中・高生の育児体験活動 など

③ 助成金の活用方法

- ・ 50,000円を数回に分けて使うことも可能。
- ・ 支出内容は、謝金に限らず、会場借用料、会議費として使うことも可能。

④ その他

- ・ 入金領収書の提出。
- ・ A4、1枚程度の報告書提出。

広 報 部

(1) 「若竹」61号発行

発行時期	平成23年7月
部 数	A4版カラー 5,500部 (増刷)
配 布	「60周年記念号」 <ul style="list-style-type: none"> ・第60回全国幼児教育研究大会 (愛知大会) で配布 ・会員の内、大会不参加者には、研究紀要とともに開催地の事務局から各支部長宛に配布
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭言「60周年と今後の全幼研について」 宮下ちづ子 理事長 ・「60周年を祝う」 塩 美佐枝 前理事長 ・「今後の幼児教育に期待すること」 文部科学省初等中等教育局幼児教育課長 濱谷 浩樹 ・全幼研創立60周年記念企画 「今後の幼児教育に望むもの」(仮題) ・会務報告 平成23年度定期総会・研究会報告 第32回全幼研経営研修会 (神奈川) 案内 第61回全国幼児教育研究大会 (滋賀大会) 予告 その他

(2) 「若竹」62号発行

発行時期	平成24年2月
部 数	A4版カラー 3,100部
配 布	・理事会参加者に配布。会員分は各支部長より配布
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭言 ・研究会報告 第60回全国幼児教育研究大会 (愛知大会) 第32回全幼研経営研修会 (神奈川) ・今、支部では ・会務報告 第61回全国幼児教育研究大会 (滋賀大会) 案内 第33回全幼研経営研修会 (秋田) 予告 その他

(3) ホームページに若竹51号~61号を掲載する。その他さまざまな面で活用できるように対応していく。

研修部

1. 第60回全国幼児教育研究大会（愛知大会）

- (1) 期 日 平成23年8月1日（月）・2日（火）
- (2) 開催地 愛知県
- (3) 内 容
 - ア. 大会主題 「育てよう！未来を生きる子どもたち」
 - イ. 全体会 （第1日目）
 - ① 講 話 「幼児教育の現状と課題」
講師 文部科学省初等中等教育局幼児教育課長 濱谷 浩樹
 - ② 60周年記念行事 「全幼研60年のあゆみ」とおはなし
 - ③ 記念講演 「親と子のパートナーシップ」
講師 青森大学教授・エッセイスト 見城美枝子
 - ウ. 分科会 （第2日目）
 - 第1分科会 育てよう 幼児の健康な体
 - 第2分科会 考えよう 遊びの充実と環境
 - 第3分科会 深めよう 特別支援教育
 - 第4分科会 つなげよう 幼児教育から小学校教育へ
 - 第5分科会 ワークショップ 「話し方スキルアップ講座」「親子でお話を楽しもう」
 - 第6分科会 大学教員等のためのセミナー
 - その他 免許状更新講習
- (4) 参加費 会員 5,000円 会員外 10,000円
免許状更新講習・・・6時間 会員 6,000円 会員外 9,000円
12時間 会員 10,000円 会員外 14,000円
18時間 会員 14,000円 会員外 18,000円
- (5) 申し込み受付人数 1,500名
免許状更新講習は 100名

2. 第32回全幼研経営研修会（神奈川）

- (1) 期 日 平成23年11月19日（土）
- (2) 開催地 神奈川県
- (3) 内 容
 - ア. 研究主題 「育てよう！未来を生きる子どもたち」
 - イ. 全体会
 - ウ. 分科会 4分科会
- (4) 会 費 会員 4,000円 会員外 7,000円
- (5) 申し込み受付人数 400名